

家族が「新型コロナウイルス感染疑い」と言われ内地等に搬送、残った家族はどのように対応したらよいのでしょうか？

- まず、家族の健康状態を確認しましょう。
熱はありませんか。体温を朝・夕 2 回測りましょう。咳は出ていませんか。
不要不急の外出を避け、発熱や咳など症状がある場合は、職場など集団の場所に行かないようにしましょう。

- 家庭内等での消毒をしましょう。ウイルスは物に付着したのちしばらく生きています。

①消毒前の準備

- ・消毒用物品を準備することで、無駄な動きを省き、感染リスクを下げます。
- ・部屋の換気をしましょう。2 方向の窓を開けると空気が流れ外に排出されます。
- ・手袋、ガウン（使い捨ての雨合羽も可）、マスクをしましょう。

②次の表を参考に消毒をおこないます

消毒液	場所		対象	方法
次亜塩素酸ナトリウム (商品名：ハイター、ピューラックスなど)	家庭	居間 食事部屋	ドアノブ、窓の取手、照明のスイッチ、テーブル、いす、電話機、パソコンのキーボード等	ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭き、自然乾燥させる。
		浴室	水道の蛇口、ドアノブ、窓の取手、照明スイッチ等	
		トイレ	流水レバー、便器のフタ等	
消毒用エタノール	職場・集合住宅	共有部分	エレベーターやオートロック、コピー機等のボタン、建物出入り口のドアノブやハンドル、共有のトイレや給水場所の蛇口、電話機等	濡れている場合には水分を拭きとった後、ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭く。

※金属部位に使用した場合は、10分程度たったら水拭きしてください。

次亜塩素酸ナトリウムを使用する際の濃度

- ◆500mlのペットボトルではペットボトルのキャップ1～2杯
- ◆2Lのペットボトルではペットボトルのキャップ3～4杯

★上から下、左から右など一方向へ拭き、ごみは大きめのごみ袋へ。

- ・トイレや洗面所は吐物等ない場合は、通常の家用品用洗剤でのすすぎでかまいません。
- ・タオル・衣類・食器・箸・スプーンは通常の洗浄、洗濯でかまいません。

③消毒後の注意

- ・使用した手袋、マスクは汚れていると意識してはずしましょう。マスクは、前面が汚染しています。ゴムやひもをつまみでずしましょう。
- ・ごみ袋に入れる時、不用意に中のものに触れないようにしましょう。
- ・外した後、手指のアルコール消毒（流水での石鹸洗いも可）を行います。
- ・ごみ袋は密閉します。2重にしたのち一般ごみで廃棄します。袋内の空気を出しすぎると中のものも排気されるため、注意をしましょう。
- ・最後、手指のアルコール消毒（流水での石鹸洗いも可）を行いましょう。

➤ その他注意すべきことは

- ・日々の健康管理に注意、バランスの取れた食事、十分な睡眠を確保しましょう。
- ・発熱や咳など症状がある家族とは部屋を分け、その方のお世話はできるだけ限られた方で行いましょう。
- ・こまめに手を洗い、洗っていない手で、目や鼻、口など触らないようにしましょう。
- ・換気は2方向の窓を全開し、1回数分、1時間2回以上を目安に行いましょう。

参考) 東京都感染症情報センターHP

【問合せ先】

三宅村役場 福祉健康課 健康係
電話：5-0911